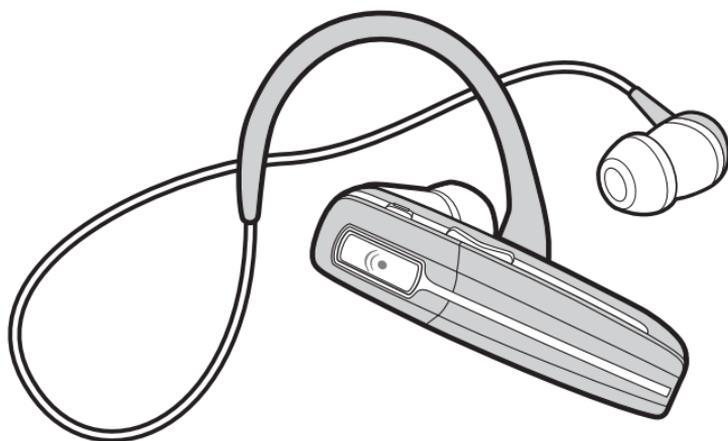




**PLANTRONICS**  
SOUND INNOVATION™



# VOYAGER

— **BLUETOOTH®** ヘッドセット —

ユーザーガイド

VOYAGER

**855**

# 目次

---

はじめに	3
<i>Bluetooth</i> とは	3
パッケージの内容と機能	4
充電	5
ペアリングについて	6
装着	8
ヘッドセットのコントロール部	12
ステレオヘッドセットのコントロール部	13
インジケーター	15
通信距離	15
ハンズフリー機能	16
アクセサリ (オプション)	17
トラブルシューティング	18
製品仕様	19
テクニカルサポート	19

## はじめに

---

Plantronics Voyager™ 855ヘッドセットをお買い上げいただきありがとうございます。新しいヘッドセットを最大限にご活用いただくために、次の点をご確認ください。

1. 製品を設置および使用する前に、安全に関するパンフレットに記載されている使用上の注意事項をお読みください。
2. サポートが必要な場合は、以下の方法で情報をご確認いただけます。
  - 18ページの「トラブルシューティング」セクションの手順を参照ください。
  - プラントロニクス・サービスセンターまでお問い合わせいただくか（日本国内 0422-55-8812/米国 Technical Assistance Center 1 866 363 2583）、弊社Webサイト [www.plantronics.jp](http://www.plantronics.jp)の「サポート」セクションをご覧ください。

注：返品をご希望の場合は、まずTechnical Assistance Centerにお問い合わせください。

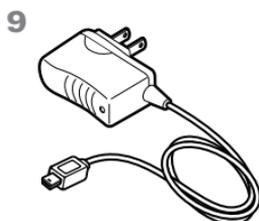
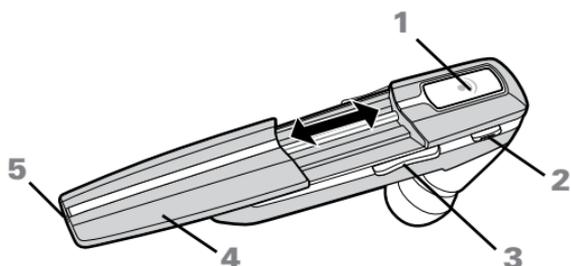
## BLUETOOTH とは

---

*Bluetooth* は、有線の代わりに短距離無線を使用してデバイスの相互通信を可能にするワイヤレス技術です。通信可能な距離内にあり、*Bluetooth*機能がオンになっている任意の2台の*Bluetooth*デバイスは、簡単な接続設定により「ペアリング」することで通信可能になります。

*Bluetooth* の通信距離は最大約10mです。壁や他の電子機器などの障害物がある場合は、干渉を受けたり、通信距離が短くなる可能性があります。よりよい音質を得るには、ヘッドセットと携帯電話が、身体と同じ側にくるようにしてください。

## パッケージの内容と機能



1. コールコントロールボタン  
(オン/オフ)
2. マイクのミュート  
(一時停止/再生\*)
3. 音量調整  
(次の曲/前の曲\*)
4. スライド式ブーム
5. マイク
6. イヤーループ
7. プラグ付きステレオケーブル
8. 密閉型イヤークリップ  
(S、M、L)
9. ACアダプター充電器  
(100~240V)

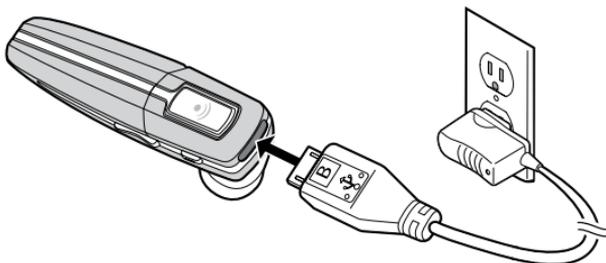
\*ステレオモードのみ。お使いのデバイスがBluetooth AVRCP (Audio Video Remote Control Profile) プロファイルに対応している必要があります。詳しくは、13ページの「ステレオヘッドセットのコントロール部」を参照してください。

## 充電

ヘッドセットを初めて使用する前に最低1時間充電してください。完全に充電するには約3時間かかります。

1. 充電ケーブルをヘッドセットに接続します。
2. 充電ケーブルのもう一方をコンセントに接続します。

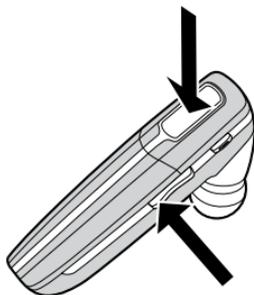
ヘッドセットの充電中は、インジケーターが赤で点灯します。完全に充電されると、インジケーターは消灯します。



⚠ 警告：ヘッドセットを、充電ケーブルに接続したまま使用しないでください。

### 電池残量の確認

ヘッドセットの電源が入っているときに、コールコントロールボタンと音量を下げるボタンを約2秒間同時に押し続けます。インジケーターが赤で点滅し、電池残量が表示されます。



電池残量	赤いライトの点滅回数
 フル充電の2/3以上	1
 フル充電の1/3～2/3	2
 フル充電の1/3以下	3

# ペアリングについて

ペアリングは、ヘッドセットを電話機で使用できるようにするプロセスです。ヘッドセットを初めて使用する前に、Bluetooth電話機とペアリングする必要があります。通常は、ヘッドセットと電話機を1回だけペアリングする必要があります。

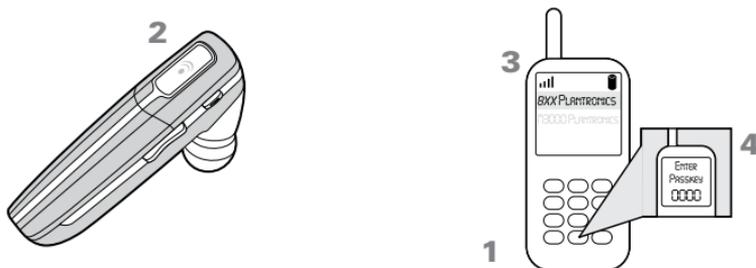
## QUICKPAIR™テクノロジー

本ヘッドセットには、Plantronics QuickPairテクノロジーが搭載されており、Bluetoothを簡単にセットアップすることができます。ヘッドセットは、電源を初めて入れたときに、自動的に10分間ペアリングモードになります。ペアリングが正常に完了した場合、ヘッドセットの電源は入ったままになるので、すぐに使用できます。

10分以内にペアリングが完了しなかった場合、ヘッドセットの電源は自動的に切れます。Bluetooth電話機とのペアリングが完了するまでは、ヘッドセットの電源を入れ直すたびに、自動的にペアリングモードになります。

ヘッドセットを初めてペアリングするには、次の手順に従います。

1. 電話機のBluetooth機能をオンにします。



ヒント：電話機で、[設定]または[ツール]>[接続]>[Bluetooth]>[オン]を選択します（電話機によりオプション名が異なる場合があります）。詳しくは、お使いの電話機のユーザーガイドを参照してください。

2. コールコントロールボタンを押し続けて、ヘッドセットの電源を入れます（インジケーターが赤と青で点滅します。これは、ヘッドセットの電源が入り、ペアリングモードになっていることを示しています）。

ヒント：インジケーターが赤と青で点滅しない場合は、もう一度コールコントロールボタンを押したままにしてヘッドセットの電源を切ります。その後、インジケーターが赤と青で点滅するまで、もう一度コールコントロールボタンを押したままにします。

### 3. 電話機でヘッドセットを検出します。

ヒント: 電話機で、[設定]または[ツール]>[接続]>[Bluetooth]>[検索]>[8XXPlantronics]を選択します(電話機によりオプション名が異なる場合があります)。詳しくは、お使いの電話機のユーザーガイドを参照してください。

### 4. パスキーの入力画面が表示されたら、「0000」と入力します。

ペアリングが完了すると、赤と青で点滅していたヘッドセットのインジケータが消灯します。これで、ヘッドセットが電話機に接続され、使用する準備が整います。

## ペアリング後の再ペアリング

ヘッドセットを既に別のデバイスとペアリングしている場合は、次の手順に従ってください。

### 1. 電話機のBluetooth機能をオンにします。

ヒント: 電話機で、[設定]または[ツール]>[接続]>[Bluetooth]>[オン]を選択します(電話機によりオプション名が異なる場合があります)。詳しくは、お使いの電話機のユーザーガイドを参照してください。

2. コールコントロールボタンを、インジケータが赤で点灯してから消灯するまで押し続けて、ヘッドセットの電源を切ります。
3. コールコントロールボタンを、インジケータが赤と青で点滅するまで押し続けて、ヘッドセットの電源をもう一度入れます。ヘッドセットが3分間ペアリングモードになります。
4. 電話機でヘッドセットを検出します。

ヒント: 電話機で、[設定]または[ツール]>[接続]>[Bluetooth]>[検索]>[8XXPlantronics]を選択します(電話機によりオプション名が異なる場合があります)。詳しくは、お使いの電話機のユーザーガイドを参照してください。

### 5. パスキーの入力画面が表示されたら、「0000」と入力します。

ペアリングが完了すると、ヘッドセットのインジケータが消灯します。これで、ヘッドセットが電話機に接続され、使用する準備が整います。

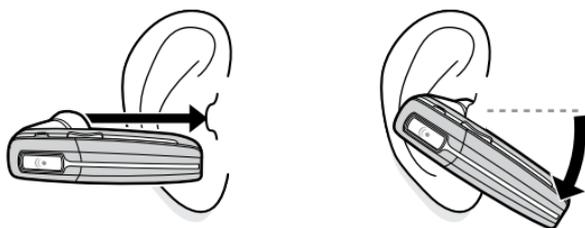
Plantronics Voyager 855ヘッドセットには、サイズの違う3種類の密閉型イヤークッションが付属しています。3つすべてのサイズのイヤークッションを試して、適切なサイズを選択することをお勧めします。より快適な使い心地と安定感を得るためには、イヤークッションをお使いください。

ヒント:

- 最高の音質と快適で安定したフィット感を得るには、ヘッドセットを外耳道に適切に装着して、マイクが口の端にくるように調節します。
- 耳に合わないサイズのイヤークッションを使用すると、ヘッドセットが外れたり、音声が聞こえにくくなったりすることがあります。

## ヘッドセットの装着

1. ブームを頬骨の方向に向けてヘッドセット持ち、イヤークッションを耳にあてます。
2. イヤークッションを外耳道に挿入しながら、ヘッドセットを下方向にゆつくりと回します。



ヒント: 最高の音質を得るためには、ブームが口の端にくるようにしてください。また、安定した装着感を得るために、イヤークッションをスピーカー部にしっかりと取り付けてください。

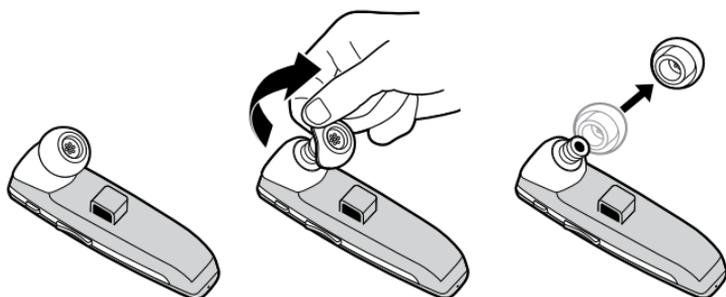
**⚠ 警告:** イヤークッションは、外耳道に適切に収まるものを選択してください。適切に装着するにはイヤークッションで外耳道を密閉する必要がありますが、イヤークッションを外耳道に無理に押し込まないようにしてください。イヤークッションが外耳道に詰まった場合は、速やかに医師の診断を受けてください。

## 適切なサイズのイヤークッションの選択

適切なサイズのイヤークッションを装着した場合、耳が密閉されるので、ヘッドセットを取り外そうとするとわずかな抵抗を感じます。

1. ヘッドセットを耳から取り外します。
2. イヤークッションをゆっくりとひねりながら引っ張り、スピーカー部から取り外します。
3. 異なるサイズのイヤークッションを、軸の部分を下に向けて、スピーカー部に押しあてるようにして取り付けます。

ヒント: ヘッドセットとプラグ付きステレオケーブルで、異なるサイズのイヤークッションを試してみてください。両耳のイヤークッションが、同じサイズである必要はありません。



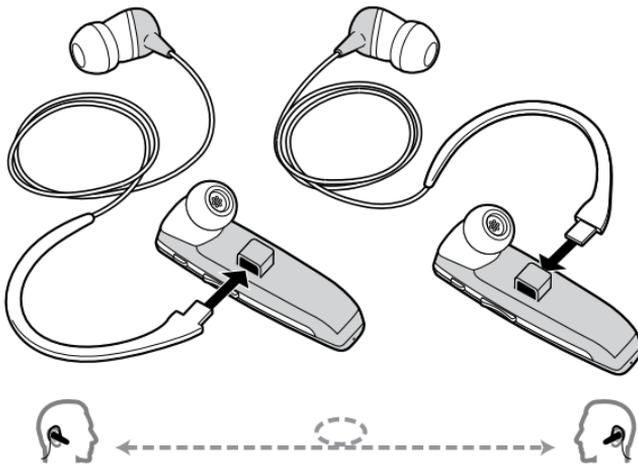
## プラグ付きステレオケーブルの使用

プラグ付きステレオケーブルを使用して、ステレオで音楽を聴くことができます。

1. ステレオケーブルのイヤーループ部分の差し込みをヘッドセットの裏側のスロットに取り付けます (正しく取り付けるとカチッと音がします)。

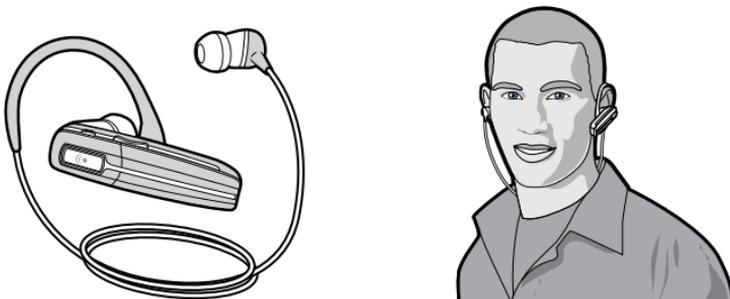
ヒント: イヤーループはヘッドセットのどちら側にも取り付けられるので、ヘッドセットを右耳と左耳のどちらにも装着できます。

2. ヘッドセットが一方の肩に、ステレオケーブルのイヤークリップがもう一方の肩にくるように、ステレオケーブルを首の後ろに回します。



3. イヤーループを耳の後ろにかけます。イヤークリップを外耳道に挿入しながら、ヘッドセットを下方向にゆっくりと回します。
4. ステレオケーブルのイヤークリップをもう一方の外耳道にゆっくりと押し込みます。

ヒント: ステレオケーブルをヘッドセットから取り外すには、イヤーループをまっすぐにゆっくりとスロットから引き抜きます。

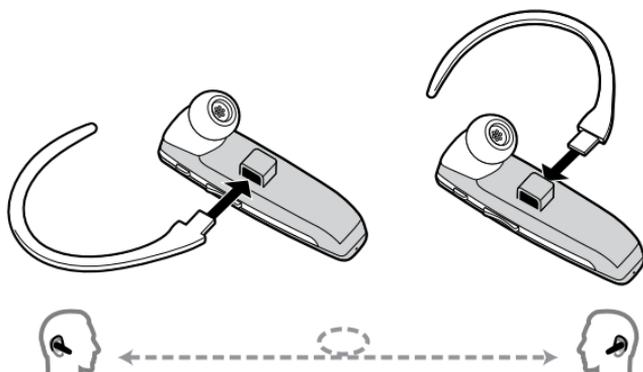


## イヤーループの使用

安定感を向上させるために、イヤーループを取り付けることができます。

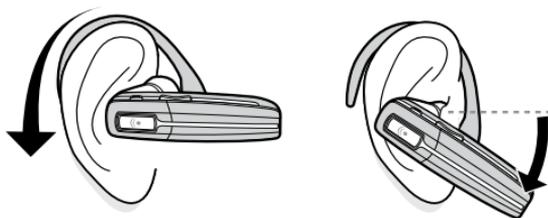
ヒント：イヤーループはヘッドセットのどちら側にも取り付けられるので、ヘッドセットを右耳と左耳のどちらにも装着できます。

1. イヤーループ部分の差し込みをヘッドセットの裏側のスロットに取り付けます。



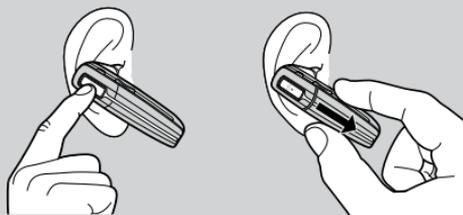
2. イヤーループを耳の後ろにかけます。
3. イヤーループを耳に挿入しながら、ヘッドセットを下方向にゆっくりと回します。

ヒント：イヤーループをヘッドセットから取り外すには、イヤーループをスロットからゆっくりと引っ張ります。

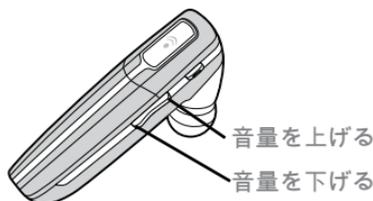


# ヘッドセットのコントロール部

操作	手順
ヘッドセットの電源を入れる	コールコントロールボタンを、インジケータが青で点灯するまで押し続けます。  注：ヘッドセットがスタンバイモードのときは、インジケータは消灯しています。ヘッドセットの電源が入っていることを確認するには、いずれかのボタンを押すか、ブームを伸ばします。インジケータが青で点滅し、トーン音が聞こえます。
ヘッドセットの電源を切る	コールコントロールボタンを、インジケータが赤で点灯するまで押し続けます。電源が切れると、インジケータは消えます。
電話に応答する	コールコントロールボタンを押すか、ブームを伸ばします。



通話を終了する	コールコントロールボタンを短く押すか、ブームを元に戻します。
電話を発信する	電話で番号を入力して送信ボタンを押すと、通話はヘッドセットに自動的に転送されます。
ミュートのオン/オフを切り替える	ミュートボタンを押します。
オンラインインジケータを消す	ヘッドセットの電源が入っているときにミュートボタンを2秒間押します（このときヘッドセットのインジケータが青で4回点滅します）。オンラインインジケータを再び点滅させるには、同じ操作を繰り返します（このときヘッドセットのインジケータが青で2回点滅します）。
音量を調節する	通話中に音量調節ボタンを押します。



**⚠ 警告**：ヘッドフォンやヘッドセットを長時間大きな音量で使用しないでください。難聴になる恐れがあります。常に適度な音量でご使用ください。ヘッドセットと聴力に関する情報については、[www.plantronics.com/healthandsafety](http://www.plantronics.com/healthandsafety) を参照してください。

## ヒント

- ヘッドセットを装着している場合、電源を入れると上昇音が聞こえ、電源を切ると下降音が聞こえます。
- 着信時に、ヘッドセットから着信音が聞こえる前に電話が鳴ることがあります。ヘッドセットから着信音が聞こえるまで待つてから、コールコントロールボタンを押して電話に応答してください。
- 着信を拒否して通話をボイスメールに転送するには、コールコントロールボタンを約2秒間押します。
- 電話機で音声ダイヤル機能がサポートされている場合は、16ページの「ハンズフリー機能」および電話機の取り扱い説明書を参照してください。
- ミュートがオンの場合、60秒ごとに低いトーン音が1つ聞こえます。

## ステレオヘッドセットのコントロール部

ステレオ音声を聴くには、お使いのBluetoothデバイスがBluetoothのA2DPプロファイルに対応している必要があります。A2DPプロファイルは、たとえば携帯電話からワイヤレスヘッドセットへ音楽をストリーム転送する場合など、Bluetoothデバイス間でステレオ品質のオーディオをストリーム転送する方法を指定します。

ご使用のBluetoothデバイスがAVRCPプロファイルに対応している場合は、ヘッドセットで音楽の一時停止、次の曲/前の曲へのスキップ、および音量調整などの再生操作を行えます。お使いのデバイスがAVRCPプロファイルに対応していない場合は、デバイスのコントロールを使用して、音楽の再生操作を行う必要があります。

## ステレオヘッドセットのコントロール部

1. お使いのBluetoothデバイスのマニュアルを参照して、そのデバイスがA2DPプロファイルとAVRCPプロファイルに対応しているかどうかを確認します。
2. Bluetoothデバイスとヘッドセットをペアリングします。詳しくは、6ページの「ペアリングについて」を参照してください。
3. Bluetoothデバイスの音楽プレーヤーを起動します。
4. 次の方法で操作します。

操作	手順
音楽の再生/一時停止	ミュートボタンを押します。
音量の調整	音量を上げ下げするには、音量調整ボタンを押します。 注: 音量を調整するたびに、トーン音が1つ聞こえます。音量が最大/最小に達すると、トーン音が2つ聞こえます。
次の曲にスキップ	曲が変わったことを示すトーン音が1つ聞こえるまで、音量を上げるボタンを約2秒間押し続けます。
前の曲にスキップ	曲が変わったことを示すトーン音が1つ聞こえるまで、音量を下げるボタンを約2秒間押し続けます。
音楽再生中の着信応答	コールコントロールボタンを押すか、ブームを伸ばします。 注: 着信すると、音楽が一時停止し、ヘッドセットから着信音が聞こえます。通話を終了すると、再び音楽が再生されます。
音楽再生中の着信拒否	コールコントロールボタンを2秒間押し続けます。

## インジケーター

操作	ライト	トーン音
充電	赤で点灯	なし
充電終了	なし	なし
電池残量不足	10秒ごとに 赤で3回点滅	10秒ごとに 高いトーン音3つ
ペアリング中	赤と青で点滅	低いトーン音1つ
ペアリング完了	青で点滅	低いトーン音1つ
電源のオン	青で 2秒間点灯	上昇音
スタンバイ	なし	なし
着信中	2秒ごとに 青で3回点滅	2秒ごとに 低いトーン音3つ
通話中	2秒ごとに 青で1回点滅	なし
不在着信	10秒ごとに 紫で3回点滅	なし
通信可能範囲外に移動	なし	高いトーン音1つ
通信可能範囲内に移動	なし	低いトーン音1つ
ミュートのオン	なし	低いトーン音に続 いて高いトーン音
ミュート中	なし	60秒ごとに低いト ーン音1つ
ミュートのオフ	なし	高いトーン音に続 いて低いトーン音
電源のオフ	赤で 4秒間点灯	下降音

注：オンラインインジケーターを消す方法については、12ページの「ヘッドセットのコントロール部」を参照してください。

## 通信距離

接続を維持するには、ヘッドセットを Bluetooth デバイスから約 10m の範囲内で使用する必要があります。ヘッドセットとデバイス間に障害物があると、電波干渉を受ける可能性があります。よりよい音質を得るには、ヘッドセットと携帯電話が、身体と同じ側にくるようにしてください。

通信可能範囲外に移動すると、音質が低下します。通信可能範囲外に移動したために接続が切断されると、ヘッドセットから高いトーン音が 1 つ聞こえ、30 秒後に再接続が試行されます。通信可能範囲内に戻ると、コールコントロールボタンを押して手動で再接続できます。

注：音質は、ヘッドセットとペアリングされているデバイスによっても異なります。

# ハンズフリー機能

電話機とワイヤレスサービスプロバイダの両方でハンズフリー操作がサポートされている場合は、次の機能を使用できます。

操作	手順
最後にダイヤルした番号へリダイヤルする	コールコントロールボタンを2回押します。2回押した後に低いトーン音が2つ聞こえます。
音声ダイヤル機能	ヘッドセットの電源が入っているときに、コールコントロールボタンを、低いトーン音が1つ聞こえるまで約2秒間押し続けます。
着信を拒否する	ヘッドセットから着信音が聞こえているときに、コールコントロールボタンを、長く低いトーン音が1つ聞こえるまで約2秒間押し続けます。

## その他の機能

操作	手順
ヘッドセットから電話機に通話を転送する	通話中に、コールコントロールボタンを、低いトーン音が1つ聞こえるまで押し続けます。
電話機からヘッドセットに通話を転送する	通話中に、コールコントロールボタンをすばやく押して放します。低いトーン音が1つ聞こえます。
オンラインインジケータを有効/無効にする	ヘッドセットの電源が入っているときにミュートボタンを2秒間押します（このときヘッドセットのインジケータが青で4回点滅します）。オンラインインジケータを再び点滅させるには、同じ操作を繰り返します（このときヘッドセットのインジケータが青で2回点滅します）。
音楽を聴く	<ul style="list-style-type: none"><li>音楽を再生または一時停止するには、ミュートボタンを押します。</li><li>次の曲にスキップするには、音量を上げるボタンを約2秒間押したままにします。</li><li>前の曲にスキップするには、音量を下げるボタンを約2秒間押したままにします。</li></ul>

注:

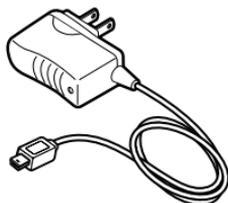
- ヘッドセットでステレオ音楽を聴くには、お使いのBluetoothデバイスがBluetoothのA2DPプロファイルに対応している必要があります。
- 音楽の再生操作を行うには、お使いのBluetoothデバイスがBluetoothのAVRCPプロファイルに対応している必要があります。
- オンラインインジケータを消した場合でも、電池残量不足や不在着信などを示す他のインジケータは引き続き機能します。

## アクセサリー ( オプション )

### 別売品



76777-01  
車内充電用アダプター



76772-03  
ACアダプター充電器 ( 100 ~ 240V )



76774-01  
プラグ付きステレオケーブル



76775-01  
イヤーループ ( M/L )  
イヤーループ ( S )



76776-01  
交換用イヤードッドパック  
( S、M、L )



76016-01  
USB充電ケーブル

ご注文に関しては、お近くのPlantronicsの販売店にお問合せいただくか、プラントロニクス・サービスセンターにお問合せください。

# トラブルシューティング

問題	解決策
ヘッドセットで電話機を使用できない。	この操作を行う前に、ヘッドセットを完全に充電してください。ヘッドセットが、使用する電話機とペアリングされていることを確認します。 携帯電話機でヘッドセットを検出したときに、ヘッドセットがペアリングモードになっていなかった可能性があります。6ページの「ペアリングについて」を参照してください。 携帯電話機のメニューで間違ったメニュー項目を選択した可能性があります。6ページの「ペアリングについて」を参照してください。
携帯電話機でヘッドセットを検出できなかった。	電話機とヘッドセットの両方の電源をいったん切って入れ直してから、6ページのペアリング手順を繰り返します。
パスワードを入力できなかった。	電話機とヘッドセットの両方の電源をいったん切って入れ直してから、6ページのペアリング手順を繰り返します。
通話相手の声やダイヤルトーンが聞こえない。	ヘッドセットの電源が入っていない可能性があります。コールコントロールボタンを、ダイヤルトーンが聞こえるまで（インジケーターが青で点灯するまで）約2秒間押します。 ヘッドセットを通信可能範囲外で使っている可能性があります。ヘッドセットを電話機またはその他のBluetoothデバイスに近づけます。15ページの「通信距離」を参照してください。 ヘッドセットの電池残量がない可能性があります。ACアダプター充電器を使って充電します。5ページの「充電」を参照してください。 音量が小さすぎる可能性があります。音量を上げるボタンを押して、ヘッドセットの音量を上げます。 イヤークリップを適切に装着していることを確認します。8ページの「装着」を参照してください。
音質が悪い。	耳がイヤークリップで適切に密閉されていることを確認します。8ページの「装着」を参照してください。
音楽が聴こえない。	ステレオ音声を聴くには、お使いのBluetoothデバイスがBluetoothのA2DPプロファイルに対応している必要があります。A2DPプロファイルは、たとえば携帯電話からワイヤレスヘッドセットへ音楽をストリーム転送する場合など、Bluetoothデバイス間でステレオ品質のオーディオをストリーム転送する方法を指定します。
通話相手に自分の声が聞こえない。	ミュート機能が有効になっている可能性があります。ミュートボタンを押します。 ヘッドセットを通信可能範囲外で使っている可能性があります。ヘッドセットを電話機またはその他のBluetoothデバイスに近づけます。15ページの「通信距離」を参照してください。
イヤークリップが耳にフィットしない。	異なるサイズのイヤークリップを使用してみてください。8ページの「装着」を参照してください。 イヤークリップをヘッドセットから取り外して、温かいせっけん水で洗います。イヤークリップが完全に乾いたら、ヘッドセットにもう一度取り付けます。
ヘッドセットが耳から落ちる。	イヤークリップを使用して、側面をよりしっかりと支えるようにします。11ページの「イヤークリップの使用」を参照してください。 異なるサイズのイヤークリップを使用してみてください。適切に装着するには、耳をイヤークリップで密閉する必要があります。適切なサイズのイヤークリップを装着した場合、ヘッドセットを取り外そうとするときにわずかな抵抗を感じます。イヤークリップの選択方法については、8ページを参照してください。
イヤークリップのクリーニングが必要である。	イヤークリップをヘッドセットから取り外し、温かいせっけん水で洗って、丁寧にすすぎます。イヤークリップが完全に乾いたら、ヘッドセットにもう一度取り付けます。

## 製品仕様

連続通話時間*	最大約7時間
ステレオオーディオ再生時間*	最大約6時間
連続待受時間*	最大約160時間
通信距離	最大約10m
ヘッドセット重量	約11g
ステレオケーブル装着時	約15g
ヘッドセット電池	リチウムイオン
充電時間	約3時間 (フル充電の場合)
通信規格	Bluetooth 2.0 + EDR (Enhanced Data Rate) 対応 (v1.1およびv1.2との下位互換あり)
Bluetooth プロファイル:	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 通話用のHSP ( Headset Profile )。</li> <li>• 通話および電話操作用のHFP ( Hands-free Profile )。</li> <li>• 高品質のオーディオコンテンツ受信用のA2DP ( Advanced Audio Distribution Profile )。</li> <li>• オーディオ/ビデオデバイス操作用のAVRCP ( Audio/Video Remote Control Profile )。</li> </ul>

\* お使いの電池や機器によって多少異なります。

## テクニカルサポート

弊社製品に関する技術的なお問い合わせは、プラントロニクス・サービスセンター ( TEL: 0422-55-8812 ) にて承っております。また、弊社ウェブサイト ( [www.plantronics.jp](http://www.plantronics.jp) ) のサポートページより電子メールでお問い合わせいただくことも可能ですのであわせてご利用ください。



**PLANTRONICS**  
SOUND INNOVATION

Plantronics Inc  
345 Encinal Street  
Santa Cruz, CA 95060 USA  
Tel: (800) 544-4660

[www.plantronics.com](http://www.plantronics.com)

日本プラントロニクス株式会社

〒100-0033

東京都千代田区霞が関1-4-2

大同生命霞が関ビル8F

プラントロニクス サービスセンター

〒180-0006

東京都武蔵野市中町1-22-7

Tel: 0422-55-8812

[www.plantronics.jp](http://www.plantronics.jp)

© 2007 Plantronics, Inc. All rights reserved. Plantronics, the logo design, Plantronics Voyager, QuickPair, and Sound Innovation are trademarks or registered trademarks of Plantronics, Inc. The Bluetooth® word mark and logos are owned by the Bluetooth SIG, Inc. and any use of such marks by Plantronics, Inc. is under license.

Patents U.S. 5,210,791; 6,903,693 and Patents Pending.

76518-06 (01-08)